

北区自治協議会 会議概要

第 12 回 北 区 自 治 協 議 会	
開催日時	平成 30 年 3 月 15 日（木曜） 午後 1 時 00 分～午後 3 時 00 分
会 場	北地区コミュニティセンター2階 大ホール
出席者	<p>委 員</p> <p>倉島敏弘、松田正實、赤間松次、阿部康夫、五十嵐隆吉、本間藤雄、山賀好郎、若月則子、渡邊正廣、渡邊正之、阿部淳一、内川えつ子、川居栄子、川島朝臣、工藤真美、後藤静枝、小林啓一郎、高口和則、高橋正寿、村中美和子、阿部美恵子、梅津玲子、岡昌子、本間久文、若尾明弘、阿部恵美子</p> <p>計 26 人</p> <p>（欠席：五十嵐紀子、上松鉄雄、曾我美智緒、真壁麻優）</p> <p>* 敬称略</p>
	<p>事務局等</p> <p>〔北区役所関係〕</p> <p>区長、副区長兼地域課長、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、総務課長、北出張所長、消防局北消防署長、北区教育支援センター所長、豊栄地区公民館長、地域課長補佐、課員 3 人</p> <p>計 15 人</p>
内 容	<p>1 開会 会長あいさつ（略）</p> <p>2 2018 年新潟市の取り組み（市長と北区自治協議会委員との懇談会） ◎市長から説明 【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同規模の市と比べ新潟市の職員数は 470 人程多いということだが、10 年間その人数でやってきたにしては、特に北地区における成果があがっていないのではないか。松浜・濁川・太郎代の地域は交通機関が不便で、最近も住民バスについて窮状を聞いた。合併時には応援させていただいたが、その還元と成果が見えないのが残念である。新潟市独自の政策も無いように見える。 →「新潟発わくわく教育ファーム」、「シニア半わり」制度など新潟市独自の政策も多く行っている。小学生の学力は政令市の中でトップレベルであり、人口減少の中、毎年減少していたバスの利用者も 2.5%増えてきている。行財政改革については、これからどんどん進めなければならず、職員数は減らさなければならないが、サービスの質が低下しないよう模索している。 ・ バスの利用者が 2.5%増えたということだが、街中の利用者が増えたのか。 →全体数として増えているのであり、街中だけ増えたということではない。 ・ スポーツの担当部署について、担当課が無くなるという話を聞いたが本当か。また政令市の中で、新潟市にはアリーナが無いが、今後つくる予定があるのかどうか伺いたい。

内 容	<p>→健康寿命を延ばすためにも、スポーツ政策は重要であり、今回の組織改正においてもスポーツ振興課は存続させていただくこととなった。アリーナについては、新潟県がアリーナ建設構想をもっており、その要望書も出されている。この県立アリーナ建設計画が現実になってきた場合、新潟市も手を挙げる用意はある。連携して取り組みたい。</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 区役所の組織改正について</p> <p>◎報告資料1に基づき、総務課長が報告を行いました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域総務課ではグループ制になるということだが、係とどう違うのか。係長と同じようにグループ長は配置されるのか。 <ul style="list-style-type: none"> →課の中に係があり、係に職員が属していたのだが、災害や新しい仕事などに対応するため、係に関わらず必要な業務を柔軟に対応していくのがグループ制である。グループには係長相当の職員も含まれる。 ・地域課と総務課が一緒になるということだが、職員数は減るのか。 <ul style="list-style-type: none"> →二課が合体するので課長は1名、グループ制導入によって1名、合計2名の職員減となる。 ・新潟市全体の組織改正についても、北区に影響する部分についての説明をお願いしたい。 <ul style="list-style-type: none"> →本庁にある課で10課減となり、北下水道分室は課長ポストがなくなり1名減、江南区・南区・西蒲区・秋葉区も北区同様に地域課と総務課が合体する。市全体の組織改正の資料は、別途お渡しする。 <p>(2) 予算編成に伴う事務事業の点検について</p> <p>◎報告資料2に基づき、総務課長から概要の報告を行いました。続いて、主な事業について担当課長が補足説明を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算に関わる削減について、資料には「主な30年度効果額」と書いてあるが何の効果なのか。今まで地域では、緑化活動推進事業として20万円の補助金を使って花を植えてきた。それが来年度から、5万円に大幅に削減されるというので植栽活動の継続は難しいと話している。 <ul style="list-style-type: none"> →苦しい財政状況にあり、既存の事業をもう一度再考する必要がある、その結果としての「削減額」である。その課題や問題もしっかり受け止め、行政サービスが維持・向上できるよう努めたい。 ・もともと市から依頼され、地道に続けてきた取り組みの補助金が削られてしまった。その削減対象となる事業について、内容はよく精査していただきたい。
-----	---

	<p>(3) 部会の会議概要について ◎各部長から、会議概要について報告がありました。 →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 区役所職員あいさつ ◎退職、異動する職員から挨拶を行いました。続けて、区長から一年を振り返って感想が述べられました。</p> <p>(2) 次回協議会日程について ◎次回協議会は4月19日(木)、午後1時30分から開催。 会場は豊栄地区公民館</p> <p>5 閉会</p>
傍聴者	4人
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 平成29年度 第12回北区自治協議会次第 ・資料:2018年新潟市の取り組み ・報告資料1:市役所の組織改正について ・報告資料2:予算編成に伴う事務事業の点検について ・報告資料3:北区自治協議会 部会会議概要 ・参考資料:福祉教育部会だより No.6 ・参考資料:平成30年度北区自治協議会 開催日程(案)